

平成28年度

事業計画及び予算書

公益財団法人 長岡市勤労者福祉サービスセンター

目 次

1. 平成 28 年度事業計画	1
2. 平成 28 年度正味財産増減予算書	5

平成 2 8 年 度 事 業 計 画

公益財団法人長岡市勤労者福祉サービスセンター

平成 28 年度事業計画

1 運営方針

当サービスセンターは、中小企業の福祉の向上を図るため、中小企業の勤労者とその家族に対し、さまざまな福利厚生事業を提供するとともに、ニーズに沿ったサービスの拡充に努めている。

また、第一次中期計画（平成 28 年年度～平成 32 年度）に基づき、事業の見直しや経営改善を進めると共に、会員のニーズを把握し、魅力あるサービスの提供に努める。

一方、会員規模の拡大は、スケールメリットを活かした福利厚生事業を充実させる上で、最も重要な課題である。そのためには、今まで以上に、積極的な勧誘活動や広報活動を展開する。また、役員、評議員の皆様と行政との連携を強化することにより、一層、会員の定着と拡大につなげていきたい。

2 事業計画

(1) 中小企業勤労者等の生活の安定に資する事業

① 勤労者福祉制度の情報提供

日常生活や将来にわたって安定した生活を支援するため、国や県、長岡市の各種制度に関する情報を提供する。また、関係団体と連携して、ライフプランセミナー等を開催する。

② 生活資金融資の斡旋

冠婚葬祭・医療費・増改築等、臨時の出費に対し、低利な融資の斡旋を行う。このため、提携金融機関である労働金庫の各種融資制度についてガイドブック等で紹介していく。

③ 子育て・介護経費の助成

子育て・介護を支援するため、利用にかかる経費の一部を助成する。

(2) 中小企業勤労者等の健康の維持及び増進に資する事業

① 健康診断経費等の助成

健康診断及び人間ドックの受診、インフルエンザ予防接種に対し、経費の一部を助成する。

② 健康維持増進の支援

トレッキング等の実施、体育施設・日帰り温泉等の健康維持増進施設の利用に対し、利用料の一部を助成する。

(3) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業

① 自己啓発の支援

自己啓発を支援するため、カルチャーセンター等各種文化教室の受講料補助を行い、多様な学習に参加できる機会を提供する。

② 余暇活動の支援

日帰り温泉&食事や地域イベント、職場における忘・新年会への経費補助を行い、職場のコミュニケーションを高めるなど、働きやすい職場環境の整備を支援する。

また、会員とその家族には、提携施設の宿泊、ゴルフ場利用、余暇施設等の施設利用の一部助成をするほか、鑑賞券・入場券、スキーリフト券の斡旋や補助を行う。

さらに、家族で楽しめるバックヤードツアーやBリーグ(新規)等スポーツ観戦、こども商品券(新規)等チケットのあっせん、いちご丸ごとプラン(新規)等を企画し提供するとともに、割安な推奨ツアー補助や日帰りツアー等についても充実を図り、豊かで潤いのある生活を支援する。

(4) 中小企業勤労者等への給付に関する事業

慶弔給付として、会員の祝い事に祝金、死亡・病気等の際に見舞金、弔慰金の給付を行う。

【給付内容】 祝金・・・成人、出産、入学（小学校、中学校）、
永年勤続、結婚、銀婚、還暦
見舞金・・・傷病、住宅災害
死亡弔慰金・・・会員、配偶者、会員の親・子

(5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

① 会員規模の拡大

景気低迷の中で厳しい状況が予想されるが、積極的な勧誘活動を行うとともに、役員、評議員の皆様と行政との連携を強化して会員加入促進を展開する。

また、今年度もキャンペーン期間を設定し、会員事業所や各種団体等からの紹介を中心とした勧誘訪問を集中的・効率的に行う。

② センター事業の普及・推進

当サービスセンターの特性と、職場における福利厚生必要性などの広報活動を積極的に展開する。

また、利用し易いサービスセンターとして営業時間の延長等検討します。

③ センターニュース・ホームページ

センターニュースは年8回発行し、よりわかり易くきめ細かい情報提供に努めるとともに、センターニュースの発行回数を検討します。

また、インターネット・ホームページによる最新情報の提供も推進する。

④ 各種割引提携（指定店）の拡大

ホテル等の契約施設、飲食店、各種サービス店等、会員証の提示で割引料金のサービスを提供していただける各種割引提携（指定店）の拡大に努める。

⑤ 公益財団法人にふさわしい事業

センター事業の実施にあたっては、会員とその家族だけに限らず、そのスケールメリットを活用して、広く市民も参加できる事業を実施する。

平成28年度
正味財産増減予算書
正味財産増減予算書内訳表

公益財団法人長岡市勤労者福祉サービスセンター

平成28年度正味財産増減予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	28予算額 A	前年度予算額 B	増減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	193,000	147,000	46,000
基本財産受取利息	193,000	147,000	46,000
特定資産運用益	68,000	120,000	△ 52,000
特定資産受取利息	68,000	120,000	△ 52,000
受取掛金	56,640,000	55,200,000	1,440,000
受取掛金負担金	56,640,000	55,200,000	1,440,000
事業収益	28,929,000	26,769,000	2,160,000
健康維持増進事業収益	0	40,000	△ 40,000
自己啓発余暇支援事業収益	17,894,000	15,949,000	1,945,000
給付事業収益	11,035,000	10,780,000	255,000
受取補助金	16,800,000	17,150,000	△ 350,000
受取地方公共団体補助金	16,800,000	17,150,000	△ 350,000
雑収益	734,000	698,000	36,000
受取利息	5,000	5,000	0
広告収益	510,000	510,000	0
販売手数料収益	200,000	160,000	40,000
事務手数料収益	19,000	23,000	△ 4,000
経常収益計	103,364,000	100,084,000	3,280,000
(2) 経常費用			
事業費	101,379,000	98,168,000	3,211,000
給料手当	8,104,000	7,648,000	456,000
臨時雇賃金	811,000	441,000	370,000
福利厚生費	2,078,000	1,931,000	147,000
通信運搬費	2,242,000	2,000,000	242,000
消耗品費	353,000	400,000	△ 47,000
修繕費	10,000	30,000	△ 20,000
印刷製本費	4,217,000	6,249,000	△ 2,032,000
燃料費	30,000	120,000	△ 90,000
賃借料	2,313,000	3,895,000	△ 1,582,000
広告料	314,000	510,000	△ 196,000
給付掛金	9,558,000	9,315,000	243,000
給付金	17,345,000	16,580,000	765,000
租税公課	10,000	10,000	0
支払負担金	3,350,000	3,104,000	246,000

計 上 概 要	
基本財産の運用による収益見込額を計上	
特定資産の運用による収益見込額を計上	
会費の見込額を計上	
会員見込 5,900人	
事業参加費等の収益見込額を計上	
自己啓発・余暇活動事業に係る各教室参加費・チケット等斡旋代金の収益見込額を計上	
全福ネット慶弔共済金の収益見込額を計上	
長岡市補助金を計上	
雑収益見込額を計上	
受取利息等の収益見込額を計上	
広告料の収益見込額を計上	
チケット等販売に係る販売手数料の収益見込額を計上	
会員証再発行手数料、各種事務手数料の収益見込額を計上	
(ア)	
事業に要する経費を計上	
事業に係る人件費(3人分)	
臨時職員の人件費	
事業に係る福利厚生費	
会員等への通信費	
事業所紹介粗品、事務用品等の購入	
センターニュース及びガイドブック等の印刷経費	
共済システム賃借料等	
加入促進事業に係る広告掲載料	
全福ネット慶弔共済掛金 5,900名×@135円×12か月	
会員への給付金	
○生活安定事業	50,000円
・セミナー開催等に係る経費を計上	
○健康維持増進事業	1,508,000円
・健康増進に係る経費を計上	
○自己啓発余暇支援事業	1,792,000円
・日帰り温泉&食事、ゴルフコンペ等に係る経費を計上	

(単位:円)

科 目	28予算額 A	前年度予算額 B	増減(A-B)
支払助成金	47,496,000	42,604,000	4,892,000
委託費	1,665,000	1,665,000	0
支払手数料	1,483,000	1,666,000	△ 183,000
管理費	2,387,000	2,335,000	52,000
給料手当	901,000	850,000	51,000
福利厚生費	231,000	215,000	16,000
会議費	65,000	71,000	△ 6,000
旅費交通費	196,000	206,000	△ 10,000
通信運搬費	2,000	2,000	0
消耗品費	81,000	81,000	0
印刷製本費	75,000	48,000	27,000
光熱水料費	150,000	156,000	△ 6,000
賃借料	10,000	10,000	0
租税公課	10,000	10,000	0
支払負担金	75,000	75,000	0
支払手数料	537,000	537,000	0
雑費	54,000	74,000	△ 20,000
経常費用計	103,766,000	100,503,000	3,263,000
当期経常増減額	△ 402,000	△ 419,000	17,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 402,000	△ 419,000	17,000
一般正味財産期首残高	32,843,364	33,262,364	△ 419,000
一般正味財産期末残高	32,441,364	32,843,364	△ 402,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	102,000,000	102,000,000	0
指定正味財産期末残高	102,000,000	102,000,000	0
III 正味財産期末残高	134,441,364	134,843,364	△ 402,000

計 上 概 要

○生活安定事業	300,000円
・子育て・介護支援に係る経費を計上	
○健康維持増進事業	14,061,000円
・健康診断及び人間ドック受診補助、共通割引券、スポーツクラブ会費補助等 に係る経費を計上	
○自己啓発余暇支援事業	33,135,000円
・忘新年会補助、宿泊補助、子ども商品券(新規)等のあっせんに係る経費を計上	
加入推進委託料:長岡市シルバー人材センター 口座振替手数料等	
事務局の管理運営費を計上	
管理運営等に係る人件費	
管理運営等に係る福利厚生費	
管理運営等に係る会議費	
職員出張旅費	
事務用品等	
コピー料金、封筒印刷経費	
事務用機器等賃貸料	
全福センター年会費	
会計事務監査顧問手数料等	
新聞代等	
(イ)	
(ア)－(イ)	
(ウ)	
(エ)	
(ウ)－(エ)	
※26年度決算額とする。	

平成28年度正味財産増減予算書内訳表
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	96,500	0	96,500	193,000
基本財産受取利息	96,500	0	96,500	193,000
特定資産運用益	68,000	0	0	68,000
特定資産受取利息	68,000	0	0	68,000
受取掛金	34,267,200	19,540,800	2,832,000	56,640,000
受取掛金負担金	34,267,200	19,540,800	2,832,000	56,640,000
事業収益	17,894,000	11,035,000	0	28,929,000
健康維持増進事業収益	0	0	0	0
自己啓発余暇支援事業収益	17,894,000	0	0	17,894,000
給付事業収益	0	11,035,000	0	11,035,000
受取補助金	16,023,840	440,160	336,000	16,800,000
受取地方公共団体補助金	16,023,840	440,160	336,000	16,800,000
雑収益	708,500	25,500	0	734,000
受取利息	5,000	0	0	5,000
広告収益	484,500	25,500	0	510,000
販売手数料収益	200,000	0	0	200,000
事務手数料収益	19,000	0	0	19,000
経常収益計	69,058,040	31,041,460	3,264,500	103,364,000
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	72,663,581	28,715,419	0	101,379,000
臨時雇賃金	7,203,646	900,354	0	8,104,000
福利厚生費	811,000	0	0	811,000
通信運搬費	1,847,135	230,865	0	2,078,000
消耗品費	2,017,800	224,200	0	2,242,000
修繕費	317,700	35,300	0	353,000
印刷製本費	10,000	0	0	10,000
燃料費	3,795,300	421,700	0	4,217,000
賃借料	30,000	0	0	30,000
賃借料	2,313,000	0	0	2,313,000
広告料	314,000	0	0	314,000
給付掛金	0	9,558,000	0	9,558,000
給付金	0	17,345,000	0	17,345,000
租税公課	10,000	0	0	10,000
支払負担金	3,350,000	0	0	3,350,000
支払助成金	47,496,000	0	0	47,496,000
委託費	1,665,000	0	0	1,665,000

科 目		公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	合 計
支払手数料		1,483,000	0	0	1,483,000
雑費		0	0	0	0
管理費		0	2,387,000	2,387,000	2,387,000
給料手当		0	901,000	901,000	901,000
福利厚生費		0	231,000	231,000	231,000
会議費		0	65,000	65,000	65,000
旅費交通費		0	196,000	196,000	196,000
通信運搬費		0	2,000	2,000	2,000
消耗品費		0	81,000	81,000	81,000
修繕費		0	0	0	0
印刷製本費		0	75,000	75,000	75,000
光熱水料費		0	150,000	150,000	150,000
賃借料		0	10,000	10,000	10,000
租税公課		0	10,000	10,000	10,000
支払負担金		0	75,000	75,000	75,000
支払手数料		0	537,000	537,000	537,000
雑費		0	54,000	54,000	54,000
経常費用計		72,663,581	28,715,419	2,387,000	103,766,000
当期経常増減額		△ 3,605,541	2,326,041	877,500	△ 402,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益		0	0	0	0
経常外収益計		0	0	0	0
(2) 経常外費用		0	0	0	0
経常外費用計		0	0	0	0
経常外増減額		0	0	0	0
他会計振替額		824,964	△ 824,964	0	0
当期一般正味財産増減額		△ 2,780,577	1,501,077	877,500	△ 402,000
一般正味財産期首残高		17,156,714	7,597,677	8,088,973	32,843,364
一般正味財産期末残高		14,376,137	9,098,754	8,966,473	32,441,364
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高		51,000,000	0	51,000,000	102,000,000
指定正味財産期末残高		51,000,000	0	51,000,000	102,000,000
III 正味財産期末残高		65,376,137	9,098,754	59,966,473	134,441,364

単位：円